事後評価に対する意見

滋賀県公共事業評価監視委員会

番号	①	計画名	滋賀県における集中的な総合的治水対策の推進（防災・安全） （重点）	事業主体	滋賀県
				施行箇所	栗東市 他
（意見）					
○事業の進捗状況について 河川整備について、合計 3,040m の区間で整備が完了する見込みであることを確認した。					
○事業効果の発現状況について 百瀬川では、放水路整備および天井川の切り下げにより、治水安全度の向上に寄与したことを確認した。					
○評価指標の目標値の実現状況について 河川整備延長について、最終目標値 2,980m に対し、3,040m の整備完了見込みとなっており、最終目標値を達成する見込みであることを確認した。 想定される床上浸水被害が解消される面積について、最終目標値 486ha に対し、486ha となっており、最終目標値を達成する見込みであることを確認した。					
○主要な事業について 金勝川河川改修事業について、当初の費用対効果分析の要因に変化を与えるような、事業を巡る社会経済情勢等の変化は認められず、事業の必要性ならびに事業効果があることを確認した。また、コスト縮減ならびに事業進捗を図るための検討が実施されていることを確認した。					

事後評価に対する意見

滋賀県公共事業評価監視委員会

番号	②	計画名	滋賀県における総合的治水対策の推進（防災・安全）	事業主体	滋賀県
				施行箇所	草津市 他
<p>(意見)</p> <p>○事業の進捗状況について</p> <p>河川整備について、合計 780m の区間で整備が完了する見込みであることを確認した。</p> <p>情報提供システムについて、合計 10 項目の機能向上が完了する見込みであることを確認した。</p> <p>洪水浸水想定区域指定対象の一級河川洪水浸水想定区域図の作成率について、100% 作成できる見込みであることを確認した。</p> <p>○事業効果の発現状況について</p> <p>藤ノ木川では、天井川区間のうち約 130m 区間の切り下げが完了したことにより、治水安全度の向上に寄与したことを確認した。</p> <p>情報提供システムの機能向上が進んだことにより、安定的な情報提供に寄与したことを確認した。</p> <p>○評価指標の目標値の実現状況について</p> <p>河川整備延長について、最終目標値 1,100m に対し、780m の整備完了見込みとなっており、最終目標値を未達成である。</p> <p>情報提供システムの機能向上項目数について、最終目標値 10 項目に対し、10 項目の完了見込みとなっており、最終目標値を達成できる見込みであることを確認した。</p> <p>洪水浸水想定区域指定対象の一級河川洪水浸水想定区域図の作成率について、最終目標値 100% に対し、100% の作成見込みとなっており、最終目標値を達成できる見込みであることを確認した。</p> <p>○主要な事業について</p> <p>北川河川改修事業について、当初の費用対効果分析の要因に変化を与えるような、事業を巡る社会経済情勢等の変化は認められず、事業の必要性ならびに事業効果があることを確認した。また、コスト縮減ならびに事業進捗を図るための検討が実施されていることを確認した。</p>					

今後の方針の案に対する意見

滋賀県公共事業評価監視委員会

番号	①	計画名	滋賀県における集中的な総合的治水対策の推進（防災・安全）（重点）	事業主体	滋賀県
				施行箇所	栗東市 他
<p>(意見)</p> <p>・各圏域の「河川整備計画」および「滋賀県河川整備5か年プラン」に基づき、引き続き、安全で安心して暮らしていくことのできるよう、河川改修を進められたい。</p>					

今後の方針の案に対する意見

滋賀県公共事業評価監視委員会

番号	②	計画名	滋賀県における総合的治水対策の推進（防災・安全）	事業主体	滋賀県
				施行箇所	草津市 他
<p>(意見)</p> <ul style="list-style-type: none">・各圏域の「河川整備計画」および「滋賀県河川整備5か年プラン」に基づき、引き続き、安全で安心して暮らしていくことのできるよう、河川改修を進められたい。・ハード・ソフトのあらゆる手段を総合的かつ計画的に実施し、強くしなやかな県土と県民生活の実現を目指されたい。・未完了事業については、次期整備計画に位置付け、引き続き事業を推進されたい。					